

令和4年度 第1回 埼玉県高校野球4地区選抜チーム交流戦 実 施 要 項

(一財)埼玉県高等学校野球連盟

- 1 日 程 令和4年11月19日(土)・20日(日) 雨天中止
試合開始予定時刻
第1試合 9:00
第2試合 12:00
- 2 会 場 19日 熊谷さくら運動公園野球場
20日 熊谷さくら運動公園野球場
- 3 参加チーム 埼玉県東西南北各地区選抜チーム(4チーム)
- 4 主 催 (一財)埼玉県高等学校野球連盟
- 5 目 的 「高校野球200年構想」5大目標の1つである「育成」の観点から、各地区の選抜チームを結成して強化試合を行い交流を深め、選手の技術向上を目指すとともに、高校野球指導者の指導力の向上を図る。
- 6 試合規定 埼玉県高等学校野球連盟大会規定及び次の申し合わせ事項による
- 7 申し合わせ事項
 - 1)各地区選抜チームで対戦し、1日2試合、計4試合を行う。
 - 2)選手および指導者の選抜方法は以下の通りとする。
 - ①選手
埼玉県高校野球監督会幹事が、各地区毎に秋季大会の状況から原則20名の選手を選抜する。ただし、1校につき1名までとする。
 - ②指導者
埼玉県高校野球監督会幹事が、各地区毎に監督1名、責任教師1名、コーチ2名のスタッフを選出する。
 - 3)大会使用球はパインボールとする。
 - 4)ユニフォームは、各校(各自)のユニフォームとし、全員背番号付きのユニフォームを着用する。
 - 5)コールドゲームは適用しない。
 - 6)9回を終了して同点の場合は、引き分けとする。
 - 7)投手は、投手として出場できるのは1試合3イニング以内とする。
 - 8)DH制を採用する。
 - 9)ランナーコーチは、指導者または選手とする。
 - 10)試合中のボールパーソンは、当該試合でない2チームの選手が行う。
- 8 その他
 - 1)対戦は抽選により決定する。
 - 2)入場無料の有観客で実施するが、春日部共栄高グラウンドが会場になった場合の観戦は出場選手保護者のみとし、試合毎入れ替え制とする。
 - 3)観戦者には入場者カードの記入をお願いします。
 - 4)コロナ対策として別にガイドラインを設ける。

令和4年度 第1回 埼玉県高校野球4地区選抜チーム交流戦 新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

(一財)埼玉県高等学校野球連盟

1 基本方針

- ① 3つの密（密閉・密集・密接）を徹底的に回避する。
- ② 大会関係者、チーム関係者に対し、毎日の検温、体調のチェックを実施する。
- ③ こまめに手洗い、手指消毒を行い、咳エチケットを徹底する。
- ④ 特別な事情がない限り、マスクを着用する。
- ⑤ 大会関係者、チーム関係者は交流戦の2週間前から、体温と体長の確認を行うこと。
また、行動履歴の記録をとり、感染者が発生した場合に備える。

2 対抗戦参加者の対策

いずれも、37.5℃以上の発熱や体調不良（倦怠感、呼吸困難など）があれば、入場を禁止し、速やかに医療機関を受診する。

1) 大会運営関係者、メディア関係者

大会受付にて検温を実施し、検温確認表に氏名、体温を記入する。

2) 出場チーム選手・指導者

大会本部が用意する体温検温表に当日の出欠を確認し、体温を記入する。球場入りする際に大会本部に提出する。

試合中は以下のようなことを心がける。

- ① 円陣を組むなど、密集にならないよう注意し、一定の距離を保つ、マウンド上で集合する際はグラブを口に当てる。
- ② ダッグアウト内では密集にならないよう、できる限り人と人の距離を一定間隔に保ち、ペットボトルやコップなどの共用は避ける。
- ③ 試合中、素手でハイタッチ、唾を吐く行為、手をなめる行為は禁止する。
- ④ 試合中、ダッグアウト内の責任教師、監督、記録員は原則マスクを着用する。
グラウンドで、試合に出場している選手以外は可能な限りマスクを着用する。

3) 試合観戦者

- ・ 入場者カードの記入提出・検温（37.5℃未満）・マスク着用の条件を満たした者のみ入場を認める。
- ・ 入場者カードは球場入口に用意する。
- ・ 観戦中は以下の注意に従うこと。
 - ① 大声を出して声援を送ることは禁止とする。
 - ② ハイタッチや座席の上に立つ、1カ所に集まる行為は控える。
 - ③ ソーシャルディスタンス（隣の観客との距離を一定間隔とる）をとって観戦する。
 - ④ 拍手を基本とした応援を行う。
 - ⑤ 退場時には着席場所の消毒にご協力いただく。